

平成 27 年 5 月 13 日

活動企画書

2 年目！

福島大学 「おかわり農園プロジェクト」

1. 事業目的

- ・ 震災から四年が経ち、消費者の食に対する不安が少しずつ薄れてきている一方で、検査体制や生産現場での放射能対策を知らずに間違った知識を元にして福島県産品のものを避ける消費者がいるのも事実である。私たちは「おかわり農園」という形で昨年に引き続き学生が主体となった米づくりすることで、地産地消の促進のきっかけづくりをしたい。
- ・ 今まで消費者の立場にあった私たちが生産者の立場になることにより、食に対する新しい考え方や視点が生まれてきた。今年も新しいメンバーを中心に、私たちおかわり農園の学生たちが生産者と消費者両方の立場をつなぐ架け橋になり、福島のと農を盛り上げたい。

2. おかわり農園の背景

- ・ 過去のゼミ活動でマルシェ(青空市)の開催や参加を主とし、福島のと農の復興を目指してきた。そこから発展させ我々がより生産者に近い立場になり、米づくりや検査体制を実際に体験することで説得力のある情報発信ができると考えている。
- ・ もともと福島県は米の生産量が全国 3 位であったが、震災以降は原発事故の影響や風評被害によって生産量が大幅に減少してしまった。この現状を何とかしたいと思い、昨年自分たち学生が自ら米をつくることから関わることにした。
- ・ 昨年の活動では、米をつくる過程で感じ学んだこと、また米をはじめとする県産の農産物の魅力等を、インターネットやイベントを通じて多くの消費者へ伝えることができた。
- ・ 一方で、昨年の米価は全国的に下落し、中でも福島県産米の価格は特に大きく下落した。これにより生産者の生産意欲も減退してしまっている。このような背景のもと今年も「おかわり農園」の活動を継続することにした。

3. 事業内容

- ・ 我々が主体的に稲の栽培から、生産された米の検査、消費者への販売まで、一連の過程を実際に行うことで福島県の食と農の実態を実体験として学ぶ。
今年も去年に引き続き、地元の農業生産法人である松川アグリ農産の協力・指導の下で実施し、栽培は福島市松川町で行う。
- ・ 福島県産米の魅力や放射性物質対策や農産物の検査について学生が体験することで、大学での学習と合わせて、正確な現在の情報を SNS 等で発信する。
- ・ また、食味コンテストを開催することを検討中である。これは、生産者のみなさんに米を出品してもらい、そのおいしさを競い合うものである。この審査には消費者等の参加を検討している。これによって、消費者へは私たちが実際に行って確信した福島県産米の安全性や魅力を PR し、また生産者の意欲の向上につなげ、福島を元気づけることをねらいとしている。
- ・ 食味コンテストのイメージは、福島市を中心として県北地区を対象に、参加者を募る予定であるが、詳細は未定であり、これから検討していく。

・ 昨年の活動の様子



4. 今後のスケジュール(予定)

4月～翌2月：学習および情報発信

5月22日：田植え(別紙参照)

5月～10月：除草などの管理作業

6月～10月：コンテストに向けた準備

10月末：米の収穫

11月：米の食味コンテスト

不定期に各種イベント参加も行う

5. 松川圃場の位置



(福大より車でおよそ10分、福島松川スマートICより車でおよそ3分)

6. 参加学生一覧

代表：武山蓮

副代表：兼子菜月

構成員：石井健太郎 伊藤拓成 鴻巣真智子 榊原諒

佐藤明日香 田部駿介 服部美紀 日西惇友 日野智彦

7. プロジェクト参加団体

実施主体：福島大学 ふくしま食と農の情報発信プロジェクトチーム

構成団体：

[経済経営学類]

小山良太ゼミナール、ふくしま未来食・農教育プログラム

[うつくしまふくしま未来支援センター]

食・農復興支援担当

代 表：福島大学経済経営学類教授

うつくしまふくしま未来支援センター副センター長（兼務） 小山良太

学生代表：経済経営学類3年（小山良太ゼミナールゼミ長）

武山蓮

連携団体：JA 新ふくしま、松川アグリ農産、松川地区環境保全事業組合、松川小学校
住友商事(東日本再生ユースチャレンジ・プログラム 2015)

8. お問い合わせ

電 話：080 5749 9906(専用ダイヤル)

024-548-2880(ふくしま未来食・農教育プログラム 当プロジェクト担当：棚橋)

メール：r695@ipc.fukushima-u.ac.jp

おかわり農園

田植えをします



日時：2015年5月22日(金) 13:30

場所：松川町圃場

(福島大学より車で10分,福島松川スマートICより車で3分)



代表：福島大学経済経営学類教授

うつくしまふくしま未来支援センター副センター長（兼務）

小山良太

学生代表：経済経営学類3年(小山良太ゼミナールゼミ長)

武山 蓮

連絡先：080-5749-9906(専用ダイヤル)／

024-548-2880(ふくしま未来食・農教育プログラム 当プロジェクト担当:棚橋)

メール：r695@ipc.fukushima-u.ac.jp